

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府	市町村名	枚方市		地区名	枚方市駅周辺地区(2期)			面積	96.7ha				
交付期間	令和3年度～令和6年度	事後評価実施時期	令和7年度		交付対象事業費	2,337.2百万円	国費率	0.499						
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(外周道路1工区、外周道路2工区、(都)枚方藤阪線)、道路 高架下道路改良工事(枚方市駅北通り線)、道路 無電柱化事業((都)枚方市駅前線)、高次都市施設 地域交流センター((仮称)枚方市駅前地域交流センター)											
		提案事業	地域創造支援事業((仮称)枚方市駅前行政サービス再編事業、(仮称)市民総合文化祭)、まちづくり活動推進事業(エリアマネジメント推進事業)											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路(外周道路2工区)	削除/追加の理由			用地交渉が難航しており、令和7年度の工事完了の確実性が担保できない状況のため、基幹事業から関連事業に変更。							
		提案事業	—	—			指標3 渋滞長の減少:数値目標を当該事業による減少分下方修正							
	新たに追加した事業	基幹事業	—	—			—							
		提案事業	—	—			—							
交付期間の変更	当初変更	令和3年度～令和7年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		指標4 人身事故件数の減少:トレンドによる減少数を考慮し、数値目標を下方修正									
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ	
								モニタリング	評価値	達成度	達成見込み			
	指標1	誘導施設の利用者数	人/年	84,423	R1	105,700	R6	—	166,600(見込み値)	○	あり	●	枚方市駅前に施設を再編し、市民窓口や図書館などの機能と一体的に整備したことによって、子育て世帯や高齢者など多様な世代にとって利便性が向上し、利用者数が増加したと考えられる。 なお、評価値は供用開始が令和6年9月であったため、半年間の測定値を1年間の利用者数となるよう算定した見込み値である。	令和7年度内
	指標2	市民との共催事業回数	回/年	9	R1	15	R6	—	14	△	あり	●	令和3年に供用開始した総合文化芸術センターにおいて、同年市民文化芸術団体と連携した共催事業を実施した。以降も毎年課題の見直しを重ねながら共催事業の推進を行ってきた結果、従前値より多数の事業を実施できたと考えられる。	令和7年度内
	指標3	渋滞長の減少	m	93	R2	58	R6	—	6	○	あり	●	北口駅前広場の整備に合わせた枚方市駅北通り線の高架下道路改良工事による相互通行化やバスルート見直しによって、渋滞長が減少したと考えられる。	—
	指標4	人身事故件数の減少	件/年	63	R1年(H27年～R1年の平均)	49	R6(R6.1～R6.12末)	—	48	○	あり	●	外周道路(1工区)、(都)枚方藤阪線、枚方市駅北通り線等の工事による歩行空間の整備に伴い、交通安全機能向上によって事故件数が減少したと考えられる。	—
											なし	●		
	3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ
								モニタリング	評価値	達成度	達成見込み			
その他の数値指標1		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他の数値指標2		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他の数値指標3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4) 定性的な効果発現状況	・(仮称)枚方市駅前地域交流センター及び(仮称)枚方市駅前行政サービス再編事業と併せて、本事業外で駅前図書館や枚方市駅市民窓口センター、こども家庭センターの機能などを整備することで、利用者の活動の幅や支援の充実など、利便性とサービスの質の向上を図ることができた。													
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等			
	モニタリング	—				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					—			
	官民連携による取組	エリアマネジメントの推進				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					●	引き続き、官民連携による公共空間の活用を検討し、まちの価値を持続的に育むため、市民や事業者、行政などがそれぞれの役割を果たしながらエリアマネジメントを推進する。		
		枚方市駅北・東側での「枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発事業」を実施した。(令和7年度事業完了予定)				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					●	事業によって整備した広場や公共空間の活用を検討し、新たな人流やにぎわい創出に向けて管理組合等と意見交換を行っていく。		
持続的なまちづくり体制の構築	—				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					—				

